六十四点　北緯三九度五四分四八秒二一八六　東経一四一度三四分五九秒〇〇六三
六十五点　北緯三九度五四分四八秒四二〇四　東経一四一度三四分五九秒三三一二
六十六点　北緯三九度五四分四八秒九五六〇　東経一四一度三四分五四秒八五三八
六十七点　北緯三九度五四分四九秒三五一八　東経一四一度三四分五四秒二九三七
六十八点　北緯三九度五四分四九秒四四〇〇　東経一四一度三四分五八秒二八一〇
六十九点　北緯三九度五四分四九秒七二九二　東経一四一度三四分五八秒〇三九五
七十点　北緯三九度五四分五〇秒〇四四二　東経一四一度三四分五七秒八六二三
七十一点　北緯三九度五四分五〇秒三八一四　東経一四一度三四分五七秒七八二九
七十二点　北緯三九度五四分五〇秒七〇八七　東経一四一度三四分五七秒六七四一
七十三点　北緯三九度五四分五〇秒七二七九　東経一四一度三四分五七秒五九七二
七十四点　北緯三九度五四分五〇秒七八八三　東経一四一度三四分五七秒六〇六二
七十五点　北緯三九度五四分五〇秒八九八〇　東経一四一度三四分五七秒九〇七〇
七十六点　北緯三九度五四分五一秒〇三七〇　東経一四一度三四分五七秒六二一四
七十七点　北緯三九度五四分五一秒三五八六　東経一四一度三四分五七秒六〇一六
七十八点　北緯三九度五四分五一秒八六七一　東経一四一度三四分五七秒五四七六
七十九点　北緯三九度五四分五二秒〇〇五〇　東経一四一度三四分五七秒五三二九
八十点　北緯三九度五四分五二秒一四五三　東経一四一度三四分五七秒四九八八
八十一点　北緯三九度五四分五二秒一九六五　東経一四一度三四分五七秒四八六四
八十二点　北緯三九度五四分五二秒二三一三　東経一四一度三四分五七秒三六七五
八十三点　北緯三九度五四分五二秒四九五〇　東経一四一度三四分五七秒四四六九
八十四点　北緯三九度五四分五二秒六四七六　東経一四一度三四分五七秒四一四〇
八十五点　北緯三九度五四分五三秒二〇一一　東経一四一度三四分五七秒二五六〇
八十六点　北緯三九度五四分五三秒三〇〇一　東経一四一度三四分五七秒二五二〇
八十七点　北緯三九度五四分五三秒五四五三　東経一四一度三四分五七秒三五三三

八十八点　北緯三九度五四分五三秒六〇八五　東経一四一度三四分五七秒三七九四
八十九点　北緯三九度五四分五三秒九八〇二　東経一四一度三四分五七秒五七四一
九十点　北緯三九度五四分五四秒〇四二六　東経一四一度三四分五七秒五六八三
九十一点　北緯三九度五四分五三秒九六九七　東経一四一度三四分五七秒六三二三
九十二点　北緯三九度五四分五三秒六八六五　東経一四一度三四分五七秒八三三二

○国土交通省告示第三百四十二号

砂防法（明治三十年法律第二十九号）第二条の規定により、同条の土地を次のとおり指定するので、砂防法施行規程（明治三十年勅令第三百八十二号）第一条の規定に基づき、告示する。

令和七年四月二十五日

国土交通大臣　中野　洋昌

一　砂防法第二条の土地に係る河川の名称

中屋敷の沢（二）

二　砂防法第二条の土地の表示

岩手県二戸郡一戸町小鳥谷字中屋敷上の区域内の土地のうち、次の一点から四十点までを順次結んだ線及び一点と四十点を結んだ線に囲まれた土地の区域

一点　北緯四〇度一〇分〇六秒六六九九　東経一四一度一八分〇六秒三一八九
二点　北緯四〇度一〇分〇六秒六七三六　東経一四一度一八分〇六秒二四〇七
三点　北緯四〇度一〇分〇六秒五四三三　東経一四一度一八分〇六秒二四一二
四点　北緯四〇度一〇分〇六秒四三二一　東経一四一度一八分〇六秒〇六七〇
五点　北緯四〇度一〇分〇六秒四四〇〇　東経一四一度一八分〇五秒九〇〇〇
六点　北緯四〇度一〇分〇六秒六三一一　東経一四一度一八分〇五秒六八二六
七点　北緯四〇度一〇分〇六秒六四八九　東経一四一度一八分〇五秒三〇六五
八点　北緯四〇度一〇分〇六秒五六二八　東経一四一度一八分〇五秒一三九三
九点　北緯四〇度一〇分〇六秒五七〇五　東経一四一度一八分〇四秒九七六三
十点　北緯四〇度一〇分〇六秒六四九四　東経一四一度一八分〇四秒八八九五
十一点　北緯四〇度一〇分〇六秒七五二四　東経一四一度一八分〇四秒二八四四
十二点　北緯四〇度一〇分〇六秒四八八六　東経一四一度一八分〇四秒二二八四
十三点　北緯四〇度一〇分〇六秒四二四九　東経一四一度一八分〇三秒二四八一
十四点　北緯四〇度一〇分〇六秒四五四四　東経一四一度一八分〇三秒〇七九一
十五点　北緯四〇度一〇分〇六秒六六二〇　東経一四一度一八分〇二秒八二一五
十六点　北緯四〇度一〇分〇六秒七八七二　東経一四一度一八分〇二秒八七七〇
十七点　北緯四〇度一〇分〇七秒〇六八四　東経一四一度一八分〇一秒六〇四五
十八点　北緯四〇度一〇分〇六秒九九〇〇　東経一四一度一八分〇一秒一六四九
十九点　北緯四〇度一〇分〇七秒一〇一六　東経一四一度一八分〇〇秒四八一〇
二十点　北緯四〇度一〇分〇七秒〇八九五　東経一四一度一八分〇〇秒三五〇五
二十一点　北緯四〇度一〇分〇七秒二九七三　東経一四一度一八分〇〇秒三二六九
二十二点　北緯四〇度一〇分〇七秒三八八九　東経一四一度一八分〇〇秒六二六八
二十三点　北緯四〇度一〇分〇七秒五三六四　東経一四一度一八分〇二秒二五五四
二十四点　北緯四〇度一〇分〇七秒四五七九　東経一四一度一八分〇二秒八三一二
二十五点　北緯四〇度一〇分〇七秒五八六〇　東経一四一度一八分〇三秒〇八二七
二十六点　北緯四〇度一〇分〇七秒六五二一　東経一四一度一八分〇三秒四一七六

○東北地方整備局告示第四十九号

次のように道路の供用を開始するので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、令和七年四月二十五日から二週間一般の縦覧に供する。

令和七年四月二十五日　　東北地方整備局長　西村　拓

路線名　供用の開始の区間　図面縦覧場所

四　号　盛岡市渋民字長渡六五番一から同市渋民字鶴飼一四番四まで　東北地方整備局及び同局岩手河川国道事務所

供用開始の期日　令和七年四月二十六日

○九州地方整備局告示第八十号

次のように道路の供用を開始するので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、令和七年四月二十五日から二週間一般の縦覧に供する。

令和七年四月二十五日　　九州地方整備局長　森田　康夫

路線名　供用の開始の区間　図面縦覧場所

二百二十六号　指宿市東方字馬場ノ上三〇番一から同市東方字馬場ノ上二五番二まで　九州地方整備局及び同局鹿児島国道事務所

供用開始の期日　令和七年四月二十五日

二十七点　北緯四〇度一〇分〇七秒五五一六　東経一四一度一八分〇三秒九九四六
二十八点　北緯四〇度一〇分〇六秒九九九七　東経一四一度一八分〇四秒二六六五
二十九点　北緯四〇度一〇分〇六秒五三五五　東経一四一度一八分〇四秒二四五五
三十点　北緯四〇度一〇分〇六秒八六六三　東経一四一度一八分〇四秒八八四三
三十一点　北緯四〇度一〇分〇六秒九四六八　東経一四一度一八分〇五秒〇〇二五
三十二点　北緯四〇度一〇分〇六秒九三八八　東経一四一度一八分〇五秒一七一八
三十三点　北緯四〇度一〇分〇六秒八四三三　東経一四一度一八分〇五秒三一七九
三十四点　北緯四〇度一〇分〇六秒八二五六　東経一四一度一八分〇五秒六九三三
三十五点　北緯四〇度一〇分〇六秒九七九二　東経一四一度一八分〇五秒九四八五
三十六点　北緯四〇度一〇分〇六秒九七一八　東経一四一度一八分〇六秒一〇三二
三十七点　北緯四〇度一〇分〇六秒八七〇三　東経一四一度一八分〇六秒二五九四
三十八点　北緯四〇度一〇分〇六秒八七〇七　東経一四一度一八分〇六秒二六一四
三十九点　北緯四〇度一〇分〇六秒七二七五　東経一四一度一八分〇六秒三〇九七
四十点　北緯四〇度一〇分〇六秒七二六九　東経一四一度一八分〇六秒三二三五